

- 点 鐘
- ソング
- 四つのテスト
- ゲスト
- ビジター

佐野正子会長  
「我らの生業」  
小田会員  
元外務事務次官 齋木昭隆 様

《出席報告》  
■会員数/39名 ■本日出席/27名  
■出席率/81.8%

- ・しもだて紫水 RC パスト会長 笠倉勉 様
- ・茅ヶ崎 RC 会長 中山富貴子 様
- ・柏 RC パストガバナー 寺嶋哲生 様
- ・勝浦 RC パストガバナー 漆原摂子 様
- ・鴨川 RC 亀田美穂 様
- ・館山 RC 水嶋陽子 様
- ・富里 RC 地区ポリオプラス委員長 松永達人 様
- ・佐倉中央 RC 第12グループガバナー補佐幹事 齋藤初美 様
- ・市川 RC 社会奉仕副委員長 福井順子 様
- ・市川シビック RC 第1グループガバナー補佐 山崎智弘 様
- ・市川シビック RC 会長エレクト 井上喜久男 様
- ・市川南 RC 会長 長井弘亘 様
- ・市川南 RC 青山博一 様
- ・浦安ベイ RC 田中幹明 様
- ・市川浦安法人会女性部会長 大塚宏子 様
- ・東京御苑 RC 研修リーダー 今井忠 様
- ・千葉幕張 RC パストガバナー 宇佐見透 様
- ・佐倉中央 RC パストガバナー 橋岡久太郎 様
- ・千葉若潮 RC ガバナーエレクト 鶴沢和広 様
- ・鴨川 RC 佐藤多恵子 様
- ・成田コスモポリタン RC 藤崎康人 様
- ・富里 RC 崎本一平 様
- ・市川南 RC 藤原孝夫 様
- ・浦安ベイ RC 矢代秀明 様
- ・浦安ベイ RC 大塚孝典 様
- ・船橋 RC 狩野文夫 様



■ニコニコBOX

- ・千葉若潮 RC ガバナーエレクト 鶴沢和広 様

佐野会長、素晴らしい例会に、よんで頂きありがとうございます。  
本日は、浦安 RC の皆様、何卒宜しくお願い致します。  
お世話になります。本日よりしくお願いいたします。

- ・市川南 RC 会長 長井弘亘 様
- ・市川南 RC 青山博一 様、藤原孝夫 様
- ・佐倉中央 RC パストガバナー 橋岡久太郎 様

本日は、おめでとうございませう。素晴らしい例会にお招きありがとうございます。

- ・佐倉中央 RC 第12グループガバナー 補佐幹事 齋藤初美 様

佐野会長、海老澤幹事、本日は、お招き頂きありがとうございます。楽しみに伺いました。本日は、よろしくお願い致します。

- ・茅ヶ崎 RC 会長 中山富貴子 様

第2780地区茅ヶ崎 RC 中山富貴子と申します。佐野会長、本日は、おめでとうございませう。ご案内をありがとうございます。お目にかかれますこと楽しみにまいりました。

- ・富里 RC 地区ポリオプラス委員長 松永達人 様
- ・成田コスモポリタン RC 藤崎康人 様

本日は、よろしくお願い致します。  
中学校の同級生である佐野正子さん、会長を務められる浦安 RC にメイキャップする事ができました。ニコニコさせていただきます。

- ・浦安ベイ RC 大塚孝典 様
- ・浦安ベイ RC 矢代秀明 様
- ・佐野正子会長
- ・海老澤幹事
- ・関口会員
- ・箕輪会員
- ・田上会員
- ・福田会員
- ・隣垣内会員
- ・山辺会員

浦安ベイ RC の大塚です。本日のオープン例会楽しみにしております。宜しく願い致します。

オープン例会開催、まことにおめでとうございます。ニコニコです。

本日は、ご多忙の中、メイキャップにおいでいただき誠にありがとうございます。齋木 様の卓話を楽しみにさせていただきます。

本日は、齋木 様大変楽しみにしております。又、沢山のゲスト・ビジターの皆様、お越し頂きありがとうございます。

講師の齋木先生、又各所からパストガバナー、多数の皆様にお越し頂き感謝申し上げます。

本日の講演会楽しみにしています。

朝夕はめっきり寒くなりました！

本日、齋木事務次官の卓話を楽しみにしております。宜しく願い致します。

本日も宜しく願います。

よろしく願います。

### ■関口パストガバナーより ごあいさつ

本日は、齋木 様に、ご講演いただく第 2 回目のオープン例会です。多数の皆様にお越し頂き、感謝申し上げます。

齋木先生は、外交官のトップだった方で、元外務事務次官。佐野正子会長が、岸田総理と同級生という関係などのご縁もあり、当クラブに、お越し頂きました。私も佐野会長に誘われて、ひと月前に会食し、初めて齋木先生に、お会いしました。非常にざっくばらんで、立派な方でした。このような方が本来 RC に入るべきで、最高の会員増強にもなるはずだと思いました。

本日は、素晴らしいお話をしていただけると思います。宜しく願い致します。



### ■会長あいさつ 佐野正子会長

本日は、お忙しい中、浦安 RC の例会にメイキャップいただきありがとうございます。私の年度は活気のあるクラブと、若い方達に勉強していただき、ロータリアンとしての品格も学んでいただく 1 年にしたいと思います。

上期は、7 月に黒江先生にお越し頂き、非常に皆様から好評でした。その後、同級生の岸田総理に、素晴らしい方に卓話をしていただきたいと、お願いをしたところ、齋木 様をご紹介いただきました。

私は、政治に非常に興味があり、お酒を飲みながら、特に興味のある中東情勢の話をしている、非常につまらない女です。先月 65 歳になりまして、男女、関係なく楽しく勉強をしながら、人生を全うしたいと思っています。

また、先程、米山奨学生のツン君を齋木 様に、ご紹介したところ、今どきの日本人の学生にはいない、目が輝いている子だ、と言ってくださいました。このように人との繋がりが楽しいので、今後とも機会がありましたら、皆様メイキャップにおいでください。



### ■幹事報告 海老澤幹事

- ・次回例会は、12 月 4 日で、移動例会です。シェラトンホテルにて、高橋真梨子クリスマスディナーショーになります。 ※当日、欠席の方にもシェラトンホテルより、プレゼントをご用意致しました。

### ■外部卓話 元外務事務次官 齋木昭隆 様

先程佐野さんが言っていた中東ですが、私が、たまたま公益財団法人の中東調査会というシンクタンクの理事長を務めています。その話を佐野さんにしたところ、即決で入会手続きをしてくれました。ありがとうございます。

私は、インドの大使を 2011 年から 2012 年の 1 年半務めた事があります。こちらも公益財団法人があり、日印協会といいます。こちらも、今年 6 月から理事長を務めています。皆様、ご興味がありましたら、ぜひ、ご入会ください。

日々、メディアでも伝えられている通り、今年の 2 月 24 日にロシアが国境を越えて、ウクライナに侵略を開始しました。プーチン曰く「ロシアとウクライナは兄弟のような国」だったのに侵略をしたのが、当初国際社会も信じられませんでした。残虐な侵略をしたロシアを、国際社会は一致団結して懲らしめなければなりません。

ロシアが許されるなら我々も、と考える国が出てくる可能性があります。隣の大きな国がそうです。中国は北京オリンピックの際にプーチンから、すぐに片付くからと言われて騙されました。反米で一致している理由から信じたのですが、結果は長引いています。あまり長引くと、ロシアの味方をしていると思われるので、最近、中国は立ち位置を変えつつあります。国際社会の中で、単独で立ち向かうのは不可能です。



ロシアの GDP は韓国と同等の 14~15 番目で、経済規模はあまり大きくありません。天然資源頼みで、製造業や工業が軍需産業以外ほとんど育っていないのがロシアです。戦争を続ける事ができるのは天然資源の石油、ガスなどの輸出ですが、経済制裁が相当に効いています。まず半導体が手に入りません。身の回りのものはもちろん、精密な兵器を作れません。したがって旧ソ連時代の兵器を使用しています。ウクライナは旧ソ連時代に兵器産業を任されていたため、ウクライナ国防軍が使用している兵器も旧ソ連製です。

ロシアは弾薬などを使い果たして、北朝鮮から輸入しているとの報道もあります。北朝鮮も旧ソ連の兵器を使用していたため、借りを返す意味で武器を売っているのでしょう。

ウクライナは現在までの 9 カ月を耐えています。侵略が始まってすぐに女性や子ども、老人を国外に避難させて、戦える男性だけ出国禁止にしました。それを周りの国、特に NATO は見ていました。ウクライナは NATO メンバーではありませんが、自国を守る姿に支援の輪が広がりました。ウクライナに対する支援は 2014 年から既に行われていました。この年にロシアがクリミアを併合したのです。クリミアはウクライナの領土だったのですが、これをロシアがほぼ無血で奪い、このままではウクライナが全て奪われると考えた NATO は、密かに軍事訓練を行っていました。したがってこれだけ長い間持ちこたえる事が出来ているのです。

首都に留まっているゼレンスキー大統領の存在も大きいでしょう。クリミア半島を取り戻すまで戦争は終わらせない考えで、プーチンが亡くなった際に和平交渉をする、とも言っています。非常に立派な指導者だと私は思います。

先日、ポーランドにミサイルが着弾し、2 人の方が亡くなりました。これに関してはロシアもウクライナも、自国のミサイルではないと言っていました。どちらも旧ソ連製の兵器を使用しています。最近、アメリカがロシアのミサイルではないと発言しました。もしロシアからのミサイルであれば、ポーランドは NATO 加盟国のため、NATO は条約により直ちにロシアに対して反撃をしなければなりません。しかし戦争拡大の可能性を考え、アメリカは曖昧な発言をしたのだと思われます。これら経緯を見て、我々の教訓は、侵略された際には逃げずに戦えば、友人たちが助けに来てくれる事です。紙の上での条約を重視するのではなく、まずは自分たちが行動しなければ、誰も助けてくれません。このような考えが国会、マスコミなどは認識が不足していると思います。

先日、習近平さんが共産党大会で 3 期目に入ったのですが、その時のニュース映像で、前任者の胡錦濤さんが腕を掴まれて連れ出されていました。周りの方々と話したところ、解釈には 3 つあります、と言われました。1 つ目は、政府が公式に発表しているように、胡錦濤さんは体調が優れないので退場いただいた。2 つ目は、習近平さんが自分の力を世界中に見せつけるため。3 つ目は、胡錦濤さんの派閥の人物が幹部人事に一人もいないので、発言しようとしたのを習近平が気付く、退場させた。中国の学者の方にも聞きましたが、恐らく 3 つ目の解釈が正しいのではないかと言われました。その習近平が、党大会で台湾は必ず開放すると話していました。香港と同様、中国に吸収するとの意味です。1894 から 95 年の日清戦争で清が敗北し、その中に台湾がありました。そこで台湾を自ら捨てたにも拘わらず、現在では無理やり取った事にされています。そしてこれを開放するために、必要とあれば武力を使用すると言っています。実際中国軍にその実力はあるとアメリカは分析しています。習近平は、あと 5 年は今のポジションにいるので、台湾有事は 5 年以内であると思われる。

日本も他人事ではありません。台湾から 150km ほどしか離れていないのです。善良な平和主義者は危機感を感じていません。昨日、岸田総理と習近平さんが会談をしました。台湾の平和について話したところ、台湾は内政問題だから外国勢力が干渉するのは許さない、と言っていたようです。安倍総理がご存命中に、台湾有事は日本有事と言っていました。その時には批判的なコメントが多かったのですが、今は、この事についての議論はほとんどありません。私は非常に心配しております。ウクライナの教訓を活かさなければいけません。国会でも、このような議論はほとんど出ません。タブーに近いのかもしれませんが。日本の大学では防衛大学を除き、戦争について教える戦争学はありません。大学の先生が、進歩的文化人の枠を外れる事を恐れているのです。77 年間、日本は平和にどっぷり漬かっていて、北朝鮮のミサイルが飛んできていても不感症になってしまっているのです。北朝鮮がミサイルを打つ理由を、「コメントする立場にない」が日本政府の公式見解なので、国民はその程度なのか、と勘違いしてしまいます。もう少し深刻な問題だと周知しなければいけない、と私は考えます。国民の防衛意識の無さは政府の責任だとも思いますが、この事を実践すると、戦争好きの政府だ、とのレッテルを野党やマスコミに貼られて批判されます。責任のない人は勝手な事を言いがちですが、これが現在の日本です。新聞の世論調査などはあまり信じない方がよいと思います。

現在、与党の自民党は旧統一教会との事で問題になっています。もう少し質の高い閣僚を望みます。総理大臣にはなるべく長く務めていただき、日本の政治が安定しているのを世界に示していただきたい。

少子高齢化問題などもあり、世界も安定はしていません。しかしインドは違います。13 億の人口の半分は 20 代なので、活気に満ちています。私はインドと戦略的に手を組む選択しかないと考えます。

■ロータリー財団個人寄付	■米山奨学会個人寄付
佐野会長 (1)	佐野会長 (1)
海老澤幹事 (1)	海老澤幹事 (1)
箕輪会員 (1)	箕輪会員 (1)
福田会員 (1)	福田会員 (10)
隣垣内会員 (1)	隣垣内会員 (1)